

The Weekly Journal of Tokyo Rinkai Rotary Club



東京臨海ロータリークラブ

2019年12月4日【第1161回】



クラブ会長ターゲット
「友情を育み、地域社会に貢献する」
"Foster friendships,
Contribute to the community."
2019-2020年度
東京臨海ロータリークラブ会長
佐藤 正樹



国際ロータリーテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
"ROTARY CONNECTS
THE WORLD"
2019-2020年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 佐藤 正樹
副 会 長 : 高橋 映治
幹 事 : 杉浦 孝浩
会報委員長 : 勝間田 健一

12月4日の卓話

「本当の意味で
『社員を大切にする』組織とは？」
株式会社識学
営業1部 第2営業課長
入澤 勇紀様

11月29日(金)の出席率

会員在籍者数 41名
会員出席者数 25名
会員欠席者数 16名
本日の出席率 64.10%
前々回訂正出席率 77.50%

12月11日の卓話

「忘年家族会」
18:00~21:00
東武ホテルレバント東京
3階「吉野の間」

《東京臨海・東京臨海東・東京臨海西 3RC 合同例会》 東京臨海西 RC 創立2周年記念例会 2019年11月29日(金)12:30~1:30

東京臨海東ロータリークラブ

会長 池田佳寿光様
副会長 石井敏子様

ゲストスピーカー

一般社団法人パラボールリーグ協会
副会長 那須勇元様

ゲスト

NPO法人らいおんはーと 理事長 及川信之様
青少年交換学生 マ・ベトホーゴ様 (東京臨海東 RC)

東京臨海 RC 第1160回例会
東京臨海東 RC 第1090回例会
東京臨海西 RC 第25回例会

司会：東京臨海西 RC 石田 SAA 委員



■点鐘：東京臨海西 RC 栗山会長
東京臨海 RC 佐藤(正)会長
東京臨海東 RC 池田会長



■国歌斉唱「君が代」
ソングリーダー：東京臨海西 RC 生沼委員
■ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
■「ロータリーの目的」
東京臨海西 RC Ver. 唱和：東京臨海西 RC 飯塚副会長
■来賓紹介：東京臨海西 RC 栗山会長
東京臨海ロータリークラブ

会長 佐藤正樹様
副会長 高橋映治様
幹事 杉浦孝浩様



■記念品贈呈：東京臨海西 RC 栗山会長

NPO法人らいおんはーと 理事長 及川信之様

本日は、東京臨海西 RC 2周年記念例会にご招待いただきありがとうございます。この2年間、栗山会長を始め多くのロータリアンの皆様にご支援いただき、現在、毎日運営いたしておりまして、延べ人数で月間300名の子供たちをお預かりしております。今回、2周年の記念をというお話をいただきまして、プロ仕様のジュースを贈呈していただくこととなりました。ありがとうございます。早速使わせていただきましたが、偏食の子供たちのうち、初

めて牛乳を飲めた子もいました。自分たちで作って飲めるというのが意義あることかと思っております。皆さんも、お越しいただければ、こちらで作った青汁をご用意致しますので、是非、お越しく下さい。本日は、おめでとうございます。

■ビジター紹介：東京臨海西 RC 島崎久志会員、佐藤太基会員



■東京臨海西 RC 会長挨拶：栗山会長

本日は、創立2周年記念例会にお越しいただきまして、ありがとうございます。東京臨海RCの方の中には、私のことを知らない方もいらっしゃるのので、自己紹介も兼ねて、一年を振り返ってみたいと思います。今年度も会長を務めておりますが、今年度までにしたいと思っております。皆様のお陰様をもちまして、2周年を迎えることができました。本当にありがとうございます。例会と致しましては、まだ25回目ですが、大分慣れてきたメンバーが増えてきたかと思っております。1年半前に、私の心の隙間を埋めてくださるお話をしていただいたお二方により、飯塚副会長と西野幹事と共に東京臨海西RCを創立することになりました。準備に昨年の9月位から入りまして、毎日のように勧誘活動をしておりまして、11月の例会が始まる前には、親クラブの会長始め、皆様には本当にお世話になりました。私たち会員の方も一人一人役割を自覚して、会の運営もスムーズになっております。例会を重ねていく中で、親睦も深まってきて職業人として自覚をもって、私が掲げる「ロータリアンとして地域社会に貢献」というスローガンの実現も少しずつ叶ってきているのかなと思います。今年度、パラボールフェスティバルを3クラブ合同でできたことは本当に充実していたと思います。また、同日開催の地区ゴルフ決勝大会で3位になったことも嬉しいことでありました。今後もさらなる精進をしていき、沢山の仲間を増やしていきたいクラブにしていきたいと思っております。引き続き、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお申し上げます。

■祝辞



・東京臨海 RC 会長 佐藤正樹様

栗山会長を始めとする東京臨海西RCの皆様、創立2周年、誠におめでとうございます。栗山会長は3期連続の会長をされているということで、本当に素晴らしいと思います。今日で25回目の例会ということで、皆様を拝見いたしまして、改めて、姿勢や行動を学ばせて頂いております。栗山会長を始めとする東京臨海西RCの皆様、そして、東京臨海東RCの皆様、そして、我々東京臨海RCの皆様が末永く素晴らしいロータリーライフを過ごせることを祈念致しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。



・東京臨海東 RC 会長 池田佳寿光様

本日は、東京臨海西RC創立2周年記念例会、誠におめでとうございます。栗山会長の3期連続会長は世界初ということですが、来期もいかがでしょうか。こちらから眺めていますと、臨海西の皆様はロータリーに馴染んでこられたとお見受けされます。これも一年半に渡ってご苦労された栗山会長のお人柄がそのまま表れているのではないかと感じております。特別代表の斉藤実さん、ご苦労ございました。昨日、会長幹事会がございまして、今西幹事が、50周年も一緒にやろうという話をされました。50周年ですと、臨海西RCさんは26周年、臨海R

Cさんは52周年となっております。私の年齢は74歳です。おそらくまだやっているでしょう。皆さん、逆算してみてください。50周年の頃に皆さんまた集まれることを楽しみに致しております。本日は、誠におめでとうございます。



■乾杯：東京臨海西 RC 特別代表 齊藤実様（東京臨海 RC 元会長）

東京臨海西 RC 2周年、本当におめでとうございます。感無量でございます。今日は、3クラブ合同ということで、先日のパラボールフェスティバルも3クラブの会長幹事揃い踏みで盛大に盛り上がったことも嬉しく思います。これからも3クラブ力を合わせて、楽しいロータリーライフを構築していければ幸甚でございます。それでは、臨海3クラブのこれからの発展と皆様の御健勝を祈念致しまして、乾杯致します。



■出席状況報告：佐久間裕章 SAA 委員長
⇒詳細1頁バナー下に掲載。

■ニコニコ BOX 報告：井上会員

(ご意向)いつもありがとうございます。今後共宜しく願います。：羽鳥貞雄様（東京臨海東 RC）

(ご意向)本日は、パラボールのお話を楽しみにしております。：佐藤正樹会長、高橋副会長、杉浦幹事、井上会員、村社会員、須藤会員、勝間田会員、本多会員、佐久間裕章会員、櫻田会員、榎本会員、柴田会員、山田会員、田村会員、酒井会員、田中会員、坂本康朋会員、篠塚慎之介会員、大澤会員、入澤会員

(ご意向)臨海西 RC2周年おめでとうございます。また、臨海3クラブの合同例会宜しく願います。：齊藤会員

【22件 63,000円 今年度累計 941,000円】

■「一般社団法人パラボール協会設立趣旨と

副会長 那須勇元様のご紹介」

東京臨海西 RC 社会奉仕委員会 島崎委員長



■「パラボールリーグ協会設立経緯と目的、
第1回パラボールフェスティバルの報告」
一般社団法人パラボールリーグ協会
副会長 那須勇元様

このような場を設けていただき、誠にありがとうございます。まず、お礼をさせていただきます。今般のパラボールフェスティバル開催に際しまして、多大なご奉仕を賜りましたこと心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。さすが各社様のリーダー様がお集りだなと思いましたが、しっかりとその場の雰囲気を出していただきまして、参加者の心をつかんで頂けたなというところに対して、心から感謝を申し上げたいと共に、社会奉仕活動にとどまらない、社会貢献活動なのだなと我々も勉強させていただいた次第です。今後、パラボールフェスティバルは、障害を持たれた人たちを集めてイベントをすればいいとは思っておりません。障害を持たれた方も、そうでない方も一緒に参加されてこそそのイベントであると思っております。さらにポニー等々にあるのは、青少年の成長を守るという団体でございます。障害を持たれた方々とのように共生していくのか、それぞれ存在意義があるからこそ活動しているのだという概念のもと、いかに若い方に理解してもらおうかというところだと、先日のイベントでのご支援は本当に模範活動であったと思っておりますし、今後においても若者を指導する、いいものを見せるという意味で、是非とも継続的に一緒にイベントをさせて頂ければと思っております。社会奉仕活動は受益者の満足を前提とした継続性、公共益を含まれる活動であると考えております。二回目以降、少年少女ともに活動する予定でございます。

す。是非とも公共益の観点から、少年少女の皆様の御指導をお願い致します。地域社会をもってして、子供たちの成長を守るという活動につなげていきたいと思っておりますので、皆様の御支援をお願いしたいと思っております。続きまして、パラボール協会設立の意義でございます。こちらは、3ロータリークラブの会長の皆様、理事会にお越しいただき本当にありがとうございました。その際に申し上げた意義でございます。1点目、障害者の社会コミュニティ参加意識醸成を目的とした社会福祉活動を行う、もう一つは、活動に際しては、障害者と健常者の共生社会の実現を主目的として、社会福祉活動に留まらず、社会奉仕、社会貢献活動につなげる。三つめが、特に青少年期世代の障害者、健常者に共生社会の実用性を教育し、社会全体が永続的に個々の存在を理解する活動を展開する。4番目に、障害者団体の所謂縦割り社会を超え、横断的なコミュニティ創設の一助となる活動を展開する。この4点が我々が存在する意義だと思っております。3点目までは割愛致しますが、4番目の縦割り社会についてですが、江戸川区の例でいきますと、精神的な障害を持たれた方、お体の障害を持たれた方、様々な部位があります。その障害ごと交わることなくコミュニケーションを取られているという現状が果たしているのであろうかと。障害があろうがなかろうが同じ一人の人間として、存在意義あるものだと理解しております。我々の中では、選手一人一人をチャンピオンと呼んでおります。その一人一人が交わることによって無限の可能性が見いだされるのだという概念を考えております。ですので、是非とも多くの障害者施設の皆様にパラボールフェスティバルに集まっていただいて、みんなで楽しんでいただいて、そして、助け合っていたいただいて、一つのコミュニティを造ろうじゃないかと考えております。障害者施設は、沢山の人がサポートしたりしていると聞いておりますが、施設の方たちに何が必要かを問うと、障害者の方が一生懸命作った作品を展示、販売する機会がほしいとおっしゃいます。やはり作って売って笑顔ができて初めて嬉しいのですと多くの方がおっしゃっています。広く世に見せたいと思っておりますので、イベントでは販売スペースを設けております。是非とも、共生していくのかという勉強の場も提供し続けられると考えております。我々の考えでは、社会福祉の上に社会奉仕活動があり、社会奉仕活動がしっかりと実となった状態が社会貢献活動だと位置づけています。社会福祉とは社会的弱者の保護、援助を目的としたもの、社会奉仕とは、福祉のため、個人的利益を考えないでする行動、無報酬での労力、金品の提供、その上で、受益者の満足がフルになり、独善性というものが皆無になった場合、そして、公共益に資する行動となったものが社会貢献活動ではなかろうかということで、すべての活動

で社会貢献活動となることを目指していこうというのがパラボールリーグの考え方ということになります。独善性を無くしていき、メンバーに係る方たち皆様が満足する受益者満足とのバランスが大切になるかと思えます。常に施設の皆様の想いを確認しながら、バランスを保ちながらしっかりと受益者満足、そして独善性を皆無にするというところで社会貢献活動を維持し、実現していくことがパラボールリーグ設立の意義だという風に考えております。これから全国に紹介して参ります。皆様の御協力のお陰様で、既に、兵庫県、京都府、高知県というところから引き合いをいただいております。厚く御礼申し上げたいと存じます。また、成果ということも問われましたが、第一回はトライアルという位置づけを致しました。従いまして、結果については次回以降、判断をしていきたいと思っております。我々と致しましてはまず、パラボールに出会っていただけたことに感謝を申し上げたいと思っております。我々は出会いが人生で最も重要な出来事であると認識致しておりますので、皆様との出会いに感謝して、これからも協会活動を続けて参ります。来年以降も、3ロータリークラブの皆様のお力添えをいただきながら、引き続き受益者満足の実現をさせて頂きたいと存じております。以上、ご報告をさせていただきます。本当にありがとうございました。

■点鐘：閉会 東京臨海東 RC 池田会長
東京臨海 RC 佐藤(正)会長
東京臨海西 RC 栗山会長

会員インタビュー

貴方の会社、もしくは貴方の仕事の「目的・目標」を、各46文字以内で教えて下さい。

小松 啓祐 会員

仕事の「目的」

職業を通じてお客様に貢献する。
その報酬として、自分、家族、仲間、
お客様を守れる資産の構築。

仕事の「目標」

- ①アクサ生命で年間No. 1の成績
- ②年収1億円
- ③地元(高知県)に会社を起こし、納税する。

ご協力、有難う御座いました。